

赤羽根校区では、「潮騒と若者でにぎわう赤羽根校区」赤羽根つとつても良いところだよ」と言えるまち」を将来像に掲げ、さまざまな活動を行っています。

今回は、「赤羽根地区まちづくり推進委員会」の取り組みの一部を紹介いたします。

### ◆観光資源を活用したまちづくり

本市には美しい景色を一望できる場所がたくさんあります。赤羽根地区にも、赤羽根漁港やロングビーチなど、太平洋を一望できるビュースポットが数多くあります。



▲ビュースポットからの景色

推進委員会の観光・交流部会では、観光資源を活用した地域活性化の取り組みとして、そのビュースポットの整備を進めています。



▲草刈の様子

業には、赤羽根へ移住してきた方も積極的に参加し、地域の交流を深めます。

ビュースポットからの景色はとても綺麗です。是非、皆さんも案内看板を目印に来てください。

また、他にも都市・ネットワーク部会と居住・福祉部会があり、交通や施設利用、若者交流イベントなどさまざまな取り組みをしています。

今後、このような取り組みを通じて、楽しく住み続けたいと思えるまちづくりを進めていきます。

▼総務課 ☎2333504



▲草刈作業の参加者

### 南三陸町チャリティ物産展開催！

東日本大震災が起きてから9年半が過ぎました。亀の子隊は、震災が起きた平成23年夏から被災地への支援活動を始め、その後7年間で13回現地へ赴くなど、ボランティア活動を行ってきました。

現地に支援活動に行っている時は仮設住宅に野菜を届けてきましたが、現地に行けなくなり、仮設住宅もなくなったことから、現在は南三陸町社会福祉協議会に野菜を送り、施設の皆さんに配ってもらっています。

現地に赴くボランティア活動は無くなっても繋がっていたという思いから、平成28年に南三陸町応援団に登録し、その年の田原市民まつりからチャリティ物産展を開催しています。今年はコロナ禍のため、蔵王南が丘公園で開催す



▲昨年度の物産展の様子

ることとし、南三陸町社会福祉協議会を通して事業所から仕入れた商品を購入できます。

本市ではなかなか食べることがないホヤ、南三陸町特産のカキを使ったアヒージョやタコ、ホタテのワサビ漬け、イカの塩辛など、南三陸の幸が満載でどれも絶品です。あわせて、これまでの支援活動の写真も展示します。みなさんぜひご来場ください。

【日時】10月10日(土)午前10時～午後3時ごろ

【場所】蔵王南ヶ丘公園

【主催】環境ボランティアサークル 亀の子隊

【問い合わせ】代表・鈴木 ☎090-9123-7983



田原市民活動支援センター  
☎1001061  
✉shirinkatsudo@city.tahara.aichi.jp